

令和5年4月～5月 日向市議会政務活動費「会派別」収支報告一覧表

(単位:円)

会派	議員数	議員名	交付額 (A)	支出実績額 (B)	支出内訳								不用額 【返還額】 (A-B)	
					調査研究費	研修費	資料購入費	資料作成費	要請・ 陳情活動費	広聴費	通信費	その他の経費		
市政会	5	日高和広、黒木英和 近藤勝久、森腰英信 畝原幸裕	125,000	178,600	178,600									0
市民連合	3	海野誓生 徳永幸治、三輪邦彦	75,000	38,698			38,698							50,000 ※
新志会	4	若杉盛二、黒木金喜 小林隆洋、松葉進一	100,000	76,133			52,262				23,012	859		39,493 ※
改革クラブ結い	2	柏田公和、西村豪武	50,000	55,644			29,634				18,755	7,255		0
黒木高広議員	1		25,000	10,834			6,600				4,234			14,166
三樹喜久代議員	1		25,000	15,966			6,600				7,109	2,257		9,034
友石司議員	1		25,000	19,990							19,990			5,010
黒木万治議員	1		25,000	18,902			9,188				9,714			6,098

日向市では、議員の調査研究その他の活動のために必要な経費の一部として、議員一人当たり年額15万円(月額12,500円)を、会派又は議員に交付しています。

日向市議会では、その交付された金額については、毎年4月末までに全ての支出について領収書等の写しを添付し、議長あてに収支報告書を提出することを義務づけています。また、先進地を調査した場合や各種研修などに出席した際は、その報告書も提出しています。

なお、その支出管理については、会派でまとめた形で支出・精算する方法、もしくは、議員個人(会派内の個人ごとを含む)で支出・管理する方法で管理を行っています。支出額が交付額に満たなかった場合(不用額)は、残額を市へ返還しています。

・※の会派は、会派内の各議員ごとに精算・返還していますので、不用額【返還額】の欄は、返還額を記載したものであり、収支差額ではない場合があります。